

平成27年度の財政事情を公表

市の家計簿



人口 67,415人
(前年比▲404人)
世帯数 25,590世帯
(前年比+283世帯)
面積 130.45 k㎡
平成28年3月31日現在

皆さんが納めた税金や、国・県からのお金がどのように使われているか、市の財政がどのように運営されているかを知ってもらうため、平成27年度の財政事情を公表します。

問い合わせ先
財政課財政班

☎ 62・5316

執行の様子については、3月31日現在の状況です。市の会計は、水道事業会計や病院事業会計を除き、5月31日までの出納整理期間があるため、決算額とは異なります。

歳入 収入率87%	■ 予算現額 319億6,509万円	■ 収入済額 277億6,864万円
95億3,040万円	(収入率%)	
96億6,356万円	地方交付税 (101)	
70億299万円	市税 (101)	
70億5,914万円	国庫支出金 (79)	
34億6,576万円	市債 (10)	
27億5,296万円	繰越金 (114)	
35億4,050万円	県支出金 (50)	
3億4,810万円	繰入金 (70)	
29億5,458万円	地方消費税交付金 (112)	
33億6,902万円	分担金及び負担金 (91)	
17億9,876万円	使用料及び手数料 (96)	
9億437万円	地方譲与税 (108)	
7億4,841万円	その他 (128)	
5億2,643万円		
11億円		
12億3,046万円		
4億1,286万円		
3億7,365万円		
6億3,601万円		
6億979万円		
3億800万円		
3億3,343万円		
4億6,682万円		
5億9,773万円		

- 衛生費……………予防接種など市民の健康やごみ処理などの公衆衛生に掛かる経費
- 消防費……………消防署などの整備や防災に掛かる経費
- 農林水産業費…農林漁業の振興に掛かる経費
- 商工費……………商工業・観光の振興や中小企業の育成、企業誘致に掛かる経費
- その他……………議会の運営、就労支援、被災した施設の復旧などに掛かる経費

特別会計の執行の様子

区分	歳入		歳出		
国民健康保険事業会計 (事業勘定)	予算現額	109億1,420万円	予算現額	109億1,420万円	
	収入済額	100億4,666万円	支出済額	101億7,963万円	
国民健康保険事業会計 (施設勘定)	予算現額	8,700万円	予算現額	8,700万円	
	収入済額	7,661万円	支出済額	7,870万円	
後期高齢者医療会計	予算現額	5億1,300万円	予算現額	5億1,300万円	
	収入済額	5億1,455万円	支出済額	4億3,441万円	
介護保険事業会計	予算現額	46億8,800万円	予算現額	46億8,800万円	
	収入済額	44億6,645万円	支出済額	42億1,656万円	
下水道事業会計	予算現額	6億1,000万円	予算現額	6億1,000万円	
	収入済額	5億8,995万円	支出済額	5億3,552万円	
農業集落排水事業会計	予算現額	5,525万円	予算現額	5,525万円	
	収入済額	5,337万円	支出済額	4,668万円	
水道事業会計	収益的	予算現額	15億3,663万円	予算現額	14億5,459万円
		決算見込額	16億441万円	決算見込額	14億505万円
	資本的	予算現額	1億333万円	予算現額	2億5,220万円
		決算見込額	9,148万円	決算見込額	1億6,125万円
病院事業会計	収益的	予算現額	360億7,036万円	予算現額	365億7,209万円
		決算見込額	359億5,897万円	決算見込額	353億1,201万円
	資本的	予算現額	2億109万円	予算現額	68億6,181万円
		決算見込額	1億9,619万円	決算見込額	40億9,975万円



市債(市で借りているお金)の現在高

平成28年3月31日現在

目的別では

一般会計	学校建設などに	59億9,897万円
	道路整備などに	53億1,353万円
	消防・防災などに	7億7,778万円
	農業基盤整備などに	5億5,202万円
	衛生施設などに	6億4,373万円
	保育所建設などに	4億2,549万円
	その他	15億5,823万円
	臨時財政対策債	126億1,303万円
特別会計	下水道事業に	41億7,973万円
	水道事業に	5億6,306万円
	病院事業に	248億 965万円

借入先別では

財務省から	414億5,967万円
銀行などから	108億5,546万円
地方公共団体金融機構から	26億4,208万円
旧郵政公社から	7億8,985万円
千葉県から	605万円
その他	16億8,211万円

市債の現在高	574億3,522万円
うち交付税算入見込み額	319億2,190万円 (55.6%)
差し引き(市の実質負担額)	255億1,332万円 (44.4%)

市債の現在高のうち、地方交付税として将来国から交付される額を除くと、市が実質的に負担する額は255億1,332万円で、全体の44.4%となっています。

その内訳は

市債の種類と現在高(1)		左のうち交付税算入見込み額(2)	市の実質負担額(1)-(2)	
一般会計	合併特例債	111億1,433万円	77億8,003万円	33億3,430万円
	普通債	37億5,438万円	23億7,313万円	13億8,125万円
	臨時財政対策債等	130億1,407万円	130億1,407万円	なし
	小計	278億8,278万円	231億6,723万円	47億1,555万円
特別会計	下水道事業債	41億7,973万円	20億1,300万円	21億6,673万円
	公営企業債	253億7,271万円	67億4,167万円	186億3,104万円
合計	574億3,522万円	319億2,190万円	255億1,332万円	

※交付税算入見込み額は、市債の償還に対して将来国から地方交付税として交付されるもので、国の理論計算に基づいて積算しています。

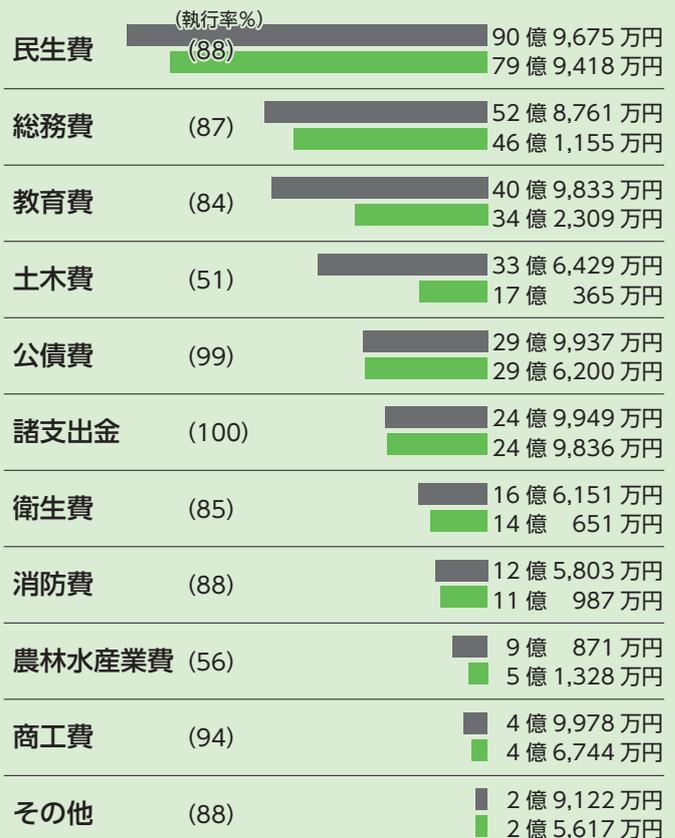
市の財産

平成28年3月31日現在

基金	土地	建物
		
144億8,499万円	2,191,165㎡	229,502㎡

一般会計の執行の様子

歳出 執行率84% 予算現額 319億6,509万円
支出済額 269億4,610万円



用語の解説

- 民生費……児童、高齢者、障害者などの社会福祉に掛かる経費
- 総務費……庁舎の管理や税金の徴収、住民票などの発行に掛かる経費
- 教育費……学校・社会教育などの教育行政に掛かる経費
- 土木費……道路など各種公共施設の整備や維持管理に掛かる経費
- 公債費……国や銀行などからの借入金の返済に掛かる経費
- 諸支出金…ほかの支出科目に含まれない経費をまとめた項目

市民が負担する税(平成28年度予算から)

平成28年度一般会計予算は、歳入歳出ともに282億7,000万円。歳入で市税を71億1,429万円(歳入の25.2%)を見込んでいます。

種類	参考		使い道は?	
	1人当たり	1世帯当たり		
普通税	市民税	48,900円	128,900円	市が自由に使い道を決められる税金です。住みよいまちづくりのために活用します。
	固定資産税	42,100円	110,900円	
	市たばこ税	8,200円	21,700円	
	その他	2,500円	6,600円	
目的税	都市計画税	3,700円	9,600円	公園や街路、下水道などの都市計画事業に活用します。
	入湯税	100円	300円	観光施設の整備や観光振興、消防施設の整備などに活用します。
合計	105,500円	278,000円		

- ※その他…軽自動車税・特別土地保有税
- ※都市計画税は、都市計画区域内(旭地域)の土地や建物に課税されています。
- ※1人当たり・1世帯当たりの額は、平成28年4月1日現在の人口と世帯数で単純に割り返したものです。